

平成30年度第2回献立委員会会議次第

日 時 平成31年3月1日（金）

午後4時00分

場 所 北部センター2階会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 協 議 事 項

1) 平成30年度給食全般（反省）について

2) 平成31年度給食の計画について

3) その他

4. 閉 会

H30年度の食育取り組み状況

学校給食課 学校給食北部センター

期 日	取り組み内容	成 果	課 題
毎月1回	食育の日 ・地元食材や郷土料理を中心とした献立の日。 ・ぴんぴんキラリ食(6/20、10/19、12/19、2/20) ・ぴんぴんキラリ食のミニ講話	・地元食材や郷土料理などの情報提供 を行い、意識して味わうことにつながった。	
5月～12月	給食時学級訪問 栄養士の他に係長、調理員も交替で全学級を訪問し て給食と一緒に食べ、献立や調理についてのお話や 紙芝居を読んで交流した。	・調理員さんの生の声を伝え交流できる。 ・配膳量や嗜好、喫食の様子を知ること ができ、担任との情報交換の場となった。 ・直接、児童に話や栄養指導ができた。	
随時	学校の課題に合わせた食の指導		
5月15日	平根小全校集会「給食ができるまで」	・食することへの意識が高まった。	
10月29日	浅間中学校1年生学年集会(体重測定時) 「生活習慣病とSOS」	・児童生徒が給食や自分の食生活と健康 について考え、生かす機会となった。	・実施の時期や内容等、学校と調整し、準備 に余裕をもって計画的にすすめたい。
11月12日	浅間中学校2年生学年集会(体重測定時) 「何をどれだけ食べたらよいか知ろう」		
11月26日	浅間中学校3年生学年集会(体重測定時) 「学習効果を高めるための食生活のポイント」	・学校給食について広く意見を聞くことができた	
9月	給食センター見学(9/28東小3年)	児童が実際に調理の様子を見て、興味関心 を持ち、たくさんの質問や感想が出された。	センターの紹介ビデオ等も活用し、どこでど うやって給食が作られているかを知り、興 味を持ってもらい残さず食べることににつなげ たい。
年間	給食センターにて各学校PTA見学・試食会を開催	情報交換の機会となり、参加者へのアンケー トからも給食への理解が深まったことが伺え た。	

平成30年度 学校給食反省

佐久市学校給食北部センター

1 給食全般について

- 温かいものは温かく、冷たいものは冷たいままの状態が届けていただきありがたい。
- いつもおいしい給食をいただいている。
- セロリ、レバーなど苦手な児童がいる食材も工夫して調理されているので、多くの児童が食べられる。
- 子どもたちはいつもおいしそうに食べている。ご飯が好きなようでご飯の日を楽しみにしている。
- メニューが豊富で、バランスが良く、おいしくいただいている。
- 和食がおいしい。
- 地域食材が使われていてよい。
- 子どもたちの成長や地域文化を考えてくださりありがたい。
- 生徒たちが元気になる給食を今後もお願いしたい。
- 後半、汁量を加減していただいて良かった。
- 汁がこぼれないようにバットにラップをしていただく配慮がありがたかった。
- 3学期より学習室の分を対応していただき大変助かった。
- 1日毎の献立表に書かれている内容が指導にも生かせる。
- その日のメッセージが教室で話題になることも多く、勉強になっている。
- 点検票を用いて安心できる準備・配膳を実施している。
 - ・喫食できる指導を行い、自分の適量を身につけるようにしている。しかし、時間内に返すために残食が出てしまうことがあった。
 - ・たまに塩味のバランスが気になるときがある。
 - ・汁物の味が薄く感じることもあった。
 - ・食べられない料理に少し抵抗があるようで、残してしまうことがあった。
 - ・カレーは栄養バランスがよく、子どもたちも食べやすいので回数を増やしてほしい。
 - ・たまにご飯がいいなというおかずやパンの組み合わせがある。パンの日に中華などの合わないおかずやペンネなど炭水化物×2という献立は改善していただけるとうれしい。
 - ・コッペパンは慣れていないようで残してしまうことが多い。栄養関係もあると思うが、可能でしたらご飯の日を多くするか、ジャムやマーガリンなどをつけていただくと食べやすいかと思う。
 - ・りんごと魚の組み合わせの日は食べるのに時間がかかるような気がする。(特に歯の生えかわる低学年) その組み合わせを減らすか考えていただけるとありがたい。
 - ・クラスに少食、偏食、好き嫌いのある児童が多く、5・6年の2年間、何かと残食を減らすことに苦労した。また、家で夕食や朝食をひとりで食べている児童や、おやつにお菓子(スナック菓子、チョコなど)を食べすぎて夕食をあまり食べない児童もいる。保護者の方にもクラスの実態や、食の大切さを懇談会などでお伝えしたが、これからますますこのような家庭が増えていくのではないかと思う。食べる楽しさ、家族の団らんの必要性を子どもたちに感じてほしい。
 - ・メニューのレパートリーがもう少し増えるとよい。

- ・組み合わせがパターン化しているので、もう少し変化がほしい。(例：パンと鶏肉)
- ・揚げパンの日を増やしてほしい。
- ・汁用のおたまを2つにしてほしい。
- ・出たゴミの分別が少なくなるようにしてもらえるとありがたい。

△数物の間違えが多かった。10個近くの間違ひは対応できない。できるだけ間違ひのないようにお願いしたい。

△量が多すぎたり少なすぎたりする時があった。急な変更があった場合は仕方ないと思うが、なるべく量が同じだと配膳しやすくありがたい。

△食器、トング、お玉等の数が間違っていることがあった。

給食センターより

- ・食器やおかずなどの数間違えがあり、ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。二重チェックを徹底し、気を付けたい。
- ・量や味、バランス等についてご指摘いただいた点につきましては、学校給食摂取基準に基づき、適正な塩分量や味のバランス等を考え、実施していきたい。
- ・来年度より学校給食摂取基準が一部変更されます。

エネルギー 小学校 640kcal→650kcal、中学校 820kcal→830kcal

食塩 小学校 2.5g 未満→2.0g 未満、中学校 3.0g 未満→2.5g 未満

変更後の基準値に沿って、よりよい給食が提供できるよう努めていきたい。

- ・揚げパンについては、食数の少ない日を選んで年間計画に組み入れ、実施していきたい。
- ・今年度いただいたご意見を参考に、来年度も学校での喫食状況をお聞きしながら改善を重ねていきたい。

2 食育指導（児童集会、健康教育、センター職員による学校訪問 等）について

○訪問の時の一緒に食べる給食とお話を楽しみにしている。勉強になりとても大切な時間だと思う。

○学校の様子、子どもたちの様子を見ていただいて、共有できるのですごくありがたい。

○とても分かりやすくてよかった。

○楽しく教えていただいている。

○繰り返し教えていただいているのがありがたい。

○給食を作ってくださる方との交流は、児童にとってよい機会となっている。来年もお願いしたい。

○学校訪問していただいたことで、生産者の方や調理員さんのご苦勞などを知り、「ありがたくいただくこと」「残さず食べ、きれいに片付けること」などを学べたと思う。

○生徒が実際に給食を作っていた方のお話を聞くことで、食へのありがたみ、命への感謝を感じることができると思います。

○お忙しい中訪問していただきありがたい。

○料理の色合いの工夫も食育の一つとして大切にしたい。

- ・給食中は食べる時間が少なくなるので、別の時間が確保できるとよい。
- ・紙芝居が長いので低学年は見ていると食べるのが遅くなってしまう。

- ・教室にお見えになる時間が遅く、「いただきます」を待っていた。時間を確認して来てほしい。
- ・訪問の際、自己紹介やお話を進めたが「特にない」とのことできみしかった。一言ほしかった。

◎センターの見学は可能ですか？

給食センターより

① 学校訪問（給食時）について

- ・年に1回ではありますが、来年度も全クラスを訪問できるように計画をしています。各学年に応じた食指導を行っていきたい。新年度になりましたら、訪問予定表を作成し、送付いたします。

②食に関する指導について

- ・来年度も各学校の「食に関する全体計画」にそって共に進めていきたい。
(来年度「食に関する全体計画」を各学校1部、4月に入りましたらセンターにご提出ください。)
- ・児童集会、健康教育等、食に関する指導について要望等ありましたら、ご連絡ください。

③センター見学・試食会について

- ・今年度もセンター見学にお越しいただきありがとうございました。
- ・PTA 試食会では7校の保護者の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。子どもたちの食について共に考える良い機会ですので、来年度もご参加いただきたいと思います。
- ・親子給食について、お声がけいただければ栄養士がお話に伺いますので、ご検討ください。

3 食物アレルギー対応について

- 毎日確認していただいたことで問題なくできた。
- いつもきめ細かく、丁寧に対応していただき安心している。
- 個に応じてアレルギー対応食を出していただき大変ありがたい。今後もよろしくお願いします。
- 急な要望にも丁寧に対応していただき助かった。
- 困ったことや分からないことを聞きやすいのですごくありがたい。
- センターで分かりやすく分けていただいているため、間違えることなく生徒にいきわたっている。
- 今年度は誤食もなく、安心した給食がとれて良かった。引き続き協力して対応にあたりたい。

給食センターより

- ・学校の協力を得て、大きな問題もなく食物アレルギー対応食を提供することができた。
- ・対応者の欠席連絡は保護者からセンターへ届くことになっているが、連絡のないことが何件かありました。
- ・今年度、専門医療機関での受診が増え、年度途中から解除になる児童生徒もいました。今後も専門機関での受診を進めていきたい。
- ・保護者アンケートより、アレルギー対応の児童生徒によっては、「おかわりをしたかった」との感想もよせられました。個々の児童生徒に合わせた配缶に努めるとともに、おかわりによる誤食が今後もないよう十分注意していきたい。
- ・数物のおかずについて、予備分を各クラスへ入れることがあります。アレルギー対応の児童生徒のいるクラスにも入れるがありますが、該当の児童生徒へは代替食が提供されています。予備

分は各クラスで食べていただき、アレルギー対応の児童生徒が誤食しないよう注意をお願いします。

- ・年度末の新入生アレルギー対応食希望者の面談調整等ありがとうございます。新規アレルギー対応食希望者の面談は毎年必ず行いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

- ・提出物についてご協力いただいておりますが、今後も期限を守り提出していただきたいと思います。

- ・校内に食物アレルギー対応委員会の設置および運用をお願いします。

- ・来年度も安全にアレルギー対応食が提供できるよう、学校、保護者、センターで共通理解を持ち、取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

4 その他

○いつもおいしい給食ありがとうございます。

○毎日の給食の時間を楽しみにしている。

○異物混入が数回あったが、原因や改善の方向など速やかに調べ、報告していただき、生徒たちも安心できた。

○インフルエンザでの学級閉鎖対応ありがとうございました。

○給食停止や食数変更に速やかに対応していただきありがたかった。

○ささいなことでもすぐに相談したりできる環境でありがたい。

○今後も協力、連携していけるようお願いしたい。

- ・給食当番日常点検票の祝日が違っているので確認していただけるとありがたい。

- ・点検票の効率的な、意味のある活用の仕方について教えてほしい。

給食センターより

- ・異物混入、食器やおかずの数間違い等、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。二度数えや最終確認を徹底し、安心安全な給食提供ができるよう、努めていきたい。

- ・給食当番日常点検票については、学校給食法「学校給食衛生管理基準」により義務付けられています。各クラスで給食当番の健康チェックおよび記録をお願いします。体調不良の児童生徒は給食当番に携わらないようにお願いします。

- ・食に関する実態調査について

来年度、7月頭に県教育委員会による食に関する実態調査が実施されます。対象は小学校5年生と中学校2年生となりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

- ・来年度も学校、センターと連携して給食運営、食指導ができるようご協力よろしくお願いいたします。

食物アレルギー対応委員会

【設置の趣旨・委員構成】

校長を責任者とし、関係者で組織する食物アレルギー対応委員会を校内に設置します。委員会では、校内の児童生徒の食物アレルギーに関する情報を集約し様々な対応を協議、決定します。また校内危機管理体制を構築し、各関係者と連携や具体的な対応訓練や校内外の研修を企画、実施、参加を促します。

文部科学省「学校給食における食物アレルギー対応指針」参照

平成31年度 献立年間計画

佐久市学校給食北部センター

月	月目標	献立作成のポイント	行事食等	食品	指導内容	その他
4月	給食のきまりやマナーを覚えて楽しい給食しよう。	入学、進級を祝う献立。 新入生が食べやすいよう調理の工夫をする。 春を感じる献立。	入学・進級祝い お花見献立	チンゲン菜・筍 キャベツ・菜の花・新玉ねぎ かんきつ類	給食のきまりを知る。 正しい食事のあり方を身につける。	
5月	バランスのよい食事をしよう。	成長期に必要なバランスのとれた献立。	子どもの日	アスパラ こかぶ・かつお 新じゃが	小、中学生に必要なバランスのとれた食事を理解する。	運営委員会① 学校訪問
6月	骨や歯を丈夫にしよう。	カルシウム摂取を考慮した献立。 よく噛んで食べる献立。	虫歯予防デー 食育月間 ぴんぴんキラリ食①	梅・メロン・びわ さくらんぼ・あじ	カルシウムの働きを知り、必要量を摂取できるよう努力する。	献立委員会① 学校訪問
7月	暑さに負けない食事をしよう。	暑さに負けない食品をとり入れた献立。	七夕 土用丑の日 希望献立	トマト・なす きゅうり おくら・玉ねぎ きやべつ	夏の体の特性を知り暑さに負けない体を作るための食事を知る。	学校訪問
8月	規則正しい食事をしよう。	暑さに負けない食品をとり入れた献立。		かぼちゃ・なす ピーマン きゅうり・トマト じゃがいも	朝食の必要性 三食の重要性と間食の役割を理解する。	学校訪問
9月	規則正しい食事をしよう。	運動量の多い月なので量と質の配慮をする。 初秋を感じる献立。	防災の日 十五夜 運動会応援献立 希望献立 小鮎の甘露煮	里芋・ごぼう かぼちゃ・冬瓜・梨・プルン ぶどう・小鮎 さんま・さば	三食の重要性と間食の役割を理解する。	学校訪問
10月	好き嫌いしないで食べよう。	秋の味覚、産物を取り入れた献立。	体育祭応援献立 希望献立 ぴんぴんキラリ食②	サツマイモ 白菜・きのこ いわし さんま・さば	偏食の害を知り、バランスのよい食事をとるように努力する。	学校訪問
11月	感謝して食べよう。	秋の味覚、産物を取り入れた献立。 和食の良さを知らため の献立。	勤労感謝の日(収穫祝) 和食の日 希望献立	新米・里芋・人参 きのこ・たら 鮭・白菜・大根 柿・りんご・栗	食べ物を大切に する気持ちを持つ。 作る人への感謝の 気持ちを持つ。	学校訪問 運営委員会②
12月	寒さに負けない食事をしよう。	寒さに負けない食品をとり入れた献立。	クリスマス 冬至 年越し 希望献立 ぴんぴんキラリ食③	白菜・ねぎ チンゲン菜 ほうれん草・かぶ 水菜・ブロッコリー りんご・みかん	冬の体の特性を知り、寒さに負けない体を作るために必要な食品を知る。	学校訪問
1月	郷土の食べ物を知ろう。	郷土に伝わる食材を使って献立や行事に関連した献立。	七草 鏡開き 給食記念日 希望献立	なずな・凍豆腐 大根・小松菜 佐久鯉・白菜 ぼんかん・苺	郷土に伝わる食べ物や行事食を知る。 給食の歴史を知る。	
2月	健康と食生活について考えよう。	生活習慣病を予防するための食事について考慮した献立。	節分 希望献立 ぴんぴんキラリ食④	ほうれん草・小松菜 白菜・三つ葉 いわし・れんげ いよかん・苺・豆	生涯の健康を配慮した望ましい食生活のあり方を理解する。	献立委員会②
3月	食生活の反省をしよう。	春の訪れを感じる献立。 卒業を祝う献立。	ひなまつり 佐久の日献立 卒業祝	菜の花・ほうれん草 さわら・三つ葉 いちご・でこぼん	望ましい食生活への関心をもてるようになったか1年間のまとめをする。	運営委員会③

※「ぴんぴんキラリ食(年4回)」や「食育の日(郷土料理、行事食)」が入ります。

平成 31 年 3 月 1 日

平成 31 年度 希望献立の実施予定について

平成 31 年度の希望献立の月を計画しましたので、予定に入れていただきますようお願いいたします。なお、今まで希望献立の実施月について事前に希望をとりましたが、25 年度の献立委員会において毎年、順に月をずらしていく方法でよいとのご意見をいただきましたので来年度も下記のように計画しました。

年 1 回ずつですが、子どもたちが食事と健康について考え、給食に関心がもてることをねらいとして実施したいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

各校、希望献立実施の月が近づきましたら、センターより希望献立の内容と献立に寄せるメッセージを記入する用紙をお送りします。(1 ヶ月前) 希望案回収日までに返送してください。

月	学 校 名	希望案回収日 (予定)	用紙配布
7 月	佐久平浅間小学校	5 月 9 日 (木)	4 月
9 月	岩村田小学校	7 月 5 日 (金)	6 月
10 月	高瀬小学校	7 月 23 日 (火)	6 月
10 月	中佐都小学校	7 月 23 日 (火)	6 月
11 月	平根小学校	9 月 5 日 (木)	7 月
12 月	浅間中学校	10 月 2 日 (水)	9 月
1 月	東小学校	11 月 6 日 (水)	10 月
2 月	東中学校	12 月 4 日 (水)	11 月

果物等、時期によってない品物がありますので、希望を取る際、ご注意ください。

釜、容器等の都合で、作れない組み合わせの献立があります。その際は、変更していただくようお知らせしますので、ご協力をお願いいたします。

平成31年度 給食時の給食センター職員学校訪問について

佐久市学校給食北部センター

1. ねらい

給食センター職員（所長・栄養士・調理員）が実際に学校を訪問して児童、生徒と一緒に食べることを通して、量や味について実際の様子や声を聴き、給食づくりに生かすことや児童、生徒に職員が給食センターの様子や食に関する話をするすることで、給食や食べ物に興味をもち、児童生徒の健全な食の育ちとなるよう、作る側と食べる側の交流の場になるよう努める。

2. 方法

- ・4月に給食センターで原案を作成し、学校と調整後に決定した一覧表をお渡しします。
- ・教室で一緒に食べますので、当日は、机といすの用意をお願いします。
調理員も同行する日があり、1学級へ2名訪問する場合があります。人数についても計画表に記入します。
- ・訪問時、給食センターの職員の給食の主食と牛乳は、センターより持参します。
食器、その他のおかずは職員室へ入れますので一緒に用意をお願いいたします。

3. 訪問予定回数（例：H30度実績）

月	岩村田	浅間小	平 根	中佐都	高 瀬	東 小	浅間中	東 中	月回数
5月	1	1	1	1			1	1	6
6月	1	1			1	1	2		6
7月	1	1	1	1		1	1		6
8月		1		1			1		3
9月	1	1			1	1	1	1	6
10月	1	1		1	1		2		6
11月	1	1	1			1	1	1	6
12月		1					2		3
1月									0
回数計	6	8	3	4	3	4	11	3	45

アレルギー対応食の提供について

佐久市学校給食北部センター

1 対応食希望者へ配布する書類（◎が提出書類となります）

○佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱 及び事業の流れ

◎様式第1号（第6条関係） 「佐久市学校給食アレルギー対応食実施意向調査票」

別表「食物アレルギー症状食品等該当表」

◎様式第2号（第6条関係） 「学校生活管理指導表（原本配布・管理…学校）」

◎様式第3号（第7条関係） 「佐久市学校給食アレルギー対応食事業実施申請書」

○様式第4号（第8条関係） 「佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施決定通知書」

◎様式第5号（第9条関係） 「佐久市学校給食アレルギー対応食実施承諾書」

◎様式第6号（第10条関係） 「佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業変更（中止）願」

様式は、佐久市ホームページ内/市政情報/お役立ちガイド/例規集検索/五十音検索/力行/佐久市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱 より印刷することもできます。

（但し、学校給食飲用牛乳停止関係書類は除く）

2 対応食提供実施までの流れ

① アレルギー対応食提供事業説明

② 意向調査票（様式第1号）及び別表・学校生活管理指導表（様式第2号）提出

※別表（食物アレルギー症状食品等該当表）

⇒記入し受診時に持参、受診後「様式第1号・様式第2号」とともに提出

③ 三者面談…②により除去の状況や、希望する対応等について確認します。

④ 申請書提出（様式第3号）

⑤ 審査・決定（様式第4号）…教育委員会より家庭へ（様式4号）が送付されます。

⑥ 承諾書提出（毎月・様式第5号）…飲用牛乳停止のみの方は承諾書の毎月の提出は必要ありません。

⑦ 変更（中止）願（様式第6号）…対応内容の変更又は中止を希望する際に提出。

※医師の診断（学校生活管理指導表）が必要となります。

3 献立

一般献立を基本として、食物アレルギーの起因となる食材料を除去した除去食または、代替食を提供します。

- ・主食 パン・ソフト麺・ご飯自体が食べられない場合は停止し返金
 混ぜ込みパン・混ぜご飯については除去または代替食
- ・主菜 除去または代替食 ・副菜 除去または代替食
- ・汁物 除去または代替食 ・牛乳 停止し返金
- ・デザート・ジャム等 代替食

対応例：小麦・乳・卵アレルギー

一般食献立

丸パン（小麦）
ハンバーグケチャップソース（パン粉）
マカロニサラダ（マカロニ・マヨネーズ）

シチュー
（ルウの小麦粉・牛乳・生クリーム）

→

対応食

主食は停止（家庭より持参）
手作りハンバーグ（大豆フレーク）
マカロニサラダ
（米粉マカロニ・卵不使用マヨネーズ）
米粉のシチュー
（米粉・豆乳・豆乳ホイップ）

○調理

- ・アレルギー調理室で、専任の栄養士と調理員が調理、配缶します。

○学校・家庭との連絡

- ・毎月20日までに翌月分の実施予定献立表を家庭に配布、25日までに家庭から実施承諾書（様式第5号）を提出された場合に対応食の提供ができます。
- ・献立内容や児童生徒の様子について連絡を取り合います。

4 その他

○北部センターでそば粉を使ったメニューは現在提供していません。しかし、使用する加工食品の原材料として使用されることや、製造ラインで混入する可能性があることも考え、業者より配合表をとり確認しています。

○ソフトめん（ソフトうどん・ソフトラーメン含む）は、工場内でそばの製造が行われています。そばとの製造ラインは別ですが、工場内で空気中に飛散する可能性がある為、心配のある方には相談していただくようにしています。

○パンは、工場内で給食用・市販用が同じ製造ラインで行われています。製造ライン上で混入する可能性がある為、心配のある方には相談していただくようにしています。

○果物類、トマト、ミニトマト、マヨネーズ、サラダの調味料以外の生ものは現在提供していません。これ以外の食品でアレルギーがあり、加熱すれば食べられるものについては対応食の対象外となります。

1 月々のやりとり

- ・毎月20日までに予定献立表を家庭配布

↓

- ・毎月25日までに承諾書をセンターへ提出（土日にかかる場合は前日までに）

↓（学校ごとに全員分揃ってからまとめてセンターへください）

- ・毎月末日までに対応内容一覧（個別アレルギー対応食確認表）を学校へ送付
（4月分は例外となります）

- ・3月8日頃に予定献立表を家庭配布

↓

- ・3月14日までに承諾書をセンターへ提出

↓

- ・4月1日に対応内容一覧（個別アレルギー対応食確認表）を学校へ送付

2 日々のやりとり

- ・学校ごと、その日の対応食をまとめてアレルギー食缶へ詰め、コンテナの所定の位置に入れて配送します。

- ・アレルギー食缶の中には、配送表と個別のアルミバックにネームプレートをつけて入れておきますので、配送後は学校ごとの取り決めにしたがって管理してください。

- ・個別のアルミバックの中に、対応食と連絡表を入れておきますので、必ず学級担任等の職員が確認し、サインして戻してください。連絡事項のある場合は連絡らんに記入してください。（サインのない場合は至急確認をとります）

- ・対応食がパンやデザートなどの業者配送品のみの日は、連絡表はクラスの食器かごへ入れます。

- ・対応食容器について

パン・・・パン屋より、ビニール袋に入れ区別しクラスのパン箱へ入れて配送
（例外でセンターから送る場合もあります）

ご飯・・・大容器

汁物・・・保温ジャー

主菜・・・小容器

和え物・・・小容器（保冷剤が入りますので、必ず戻してください）

果物・・・小容器 またはビニール袋

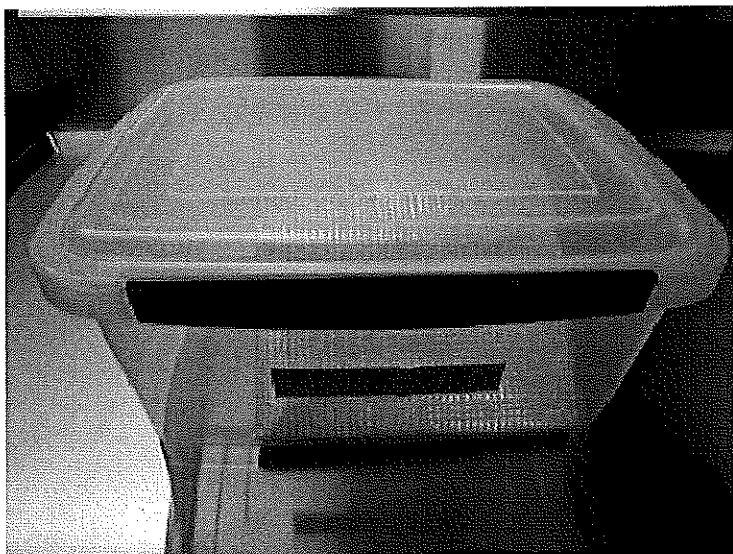
- ・対応食の食べ残しは、クラスの食缶ではなく対応食容器に入れたまま戻してください。その際、容器のフタはきちんと閉めてください。

- ・欠席連絡が家庭から来た日はセンターからの対応食を止めます。パンは届くかと思いますが校内で処分してください。

- ・数もののおかずは対応食がある場合は減らします。業者配送のデザートは代替食があっても減らしませんので、校内で予備にしてください。

3 その他

- ・学校配布の「学校におけるアレルギー疾患対応資料」（DVD含む）をマニュアルの見直しや研修資料としてご活用下さい。



《アレルギー対応食食缶》



《食缶の中身》

- ・ 配送表
- ・ 対応食（個別アルミバックに
ネームプレート付）



《個別アルミバックの中身》

※対応食のあるもののみ、入ります。

左から

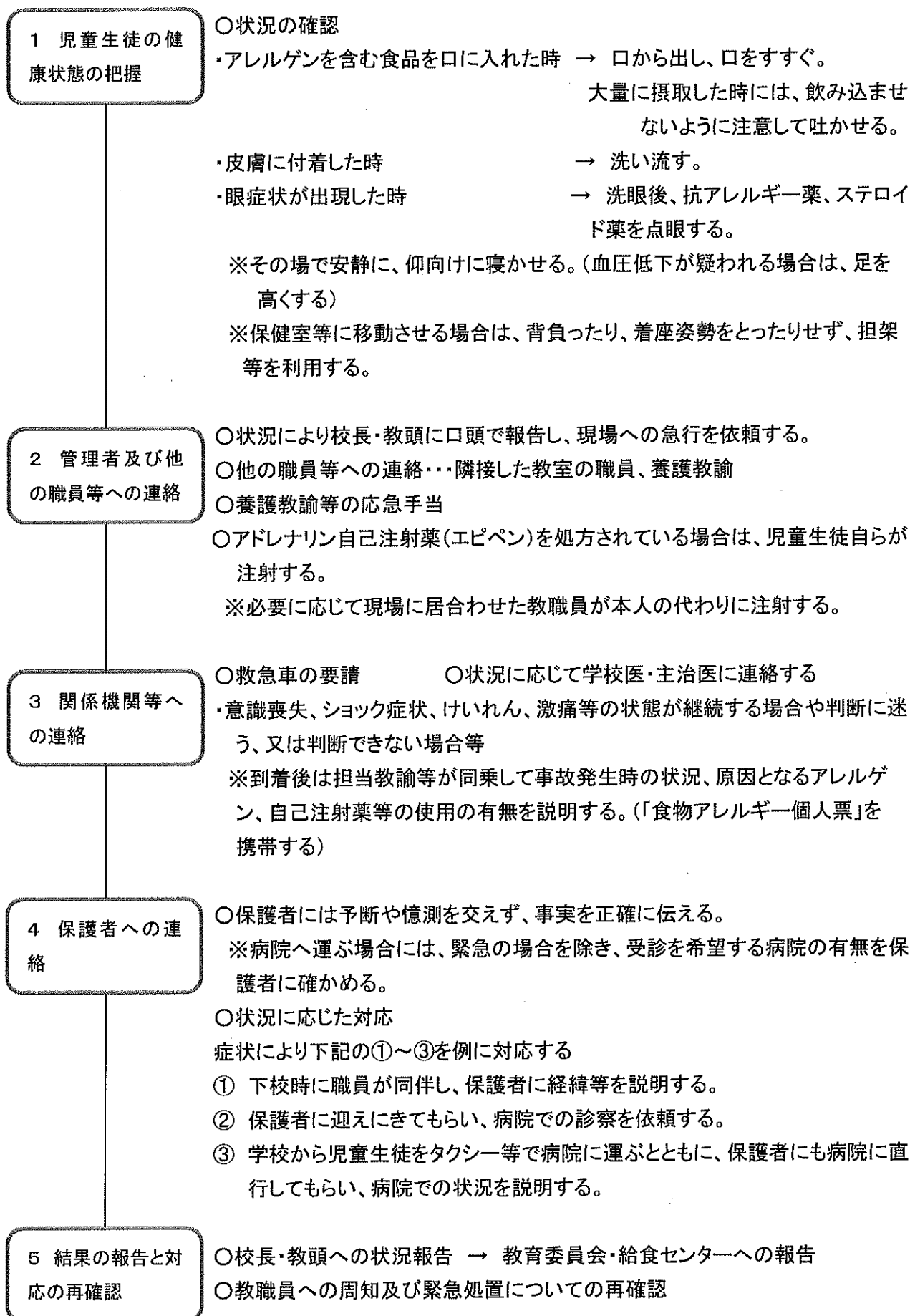
- ・ 大容器（ごはん）
- ・ 小容器（主菜）
- ・ 小容器＋保冷剤（サラダ等）
- ・ 保温ジャー（汁物）
- ・ 連絡表

学級担任にサインしてもらいます。

（不在時は代替りの先生がサイン
をしてください）

食物アレルギー対応食提供における緊急時の基本的な対応手順

佐久市教育委員会 学校給食課



緊急時（アナフィラキシーショックを発症した場合）の対応例

